

ノックの音を…

松下幹生

雨が降る 午後の部屋にて
ひとりあの人 待ちながら
手持ち無沙汰の ティータイム
ひとつき前の 逢瀬の日
急な仕事で 来れなくて
拍子抜けする 肩すかし
高揚気分で 待つノック音

ベランダの 鉢植えの花
そば降る雨に 震えてる
窓の外には 歩道橋
ここに来るには 通るはず
あなたの姿 隠れ見る
スーツで傘を 差している
まだかまだかと 待つノック音

靴音が 廊下に響き
扉の前で スッと消え
待ちに待ってた ノック音
ちょっと焦らして 待たせちゃお！
あなたの顔を 覗き見る
少し焦った 不審顔
満面の笑み 招き入れます。